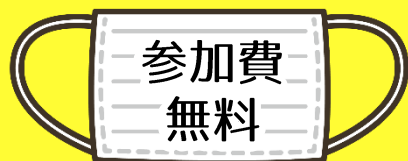


～いつか来るその時のために～ **住民主体**でつくる

災害に**強い** まちづくり



東日本大震災の避難所運営の経験を踏まえ、
「地域の防災力は日常の街づくりから」
を基本に男女共同参画の視点を持った避難所運営や災害に強いコミュニティづくりに役立つ講演会です。
市民が作った避難所運営ハンドブックの発表とNKPの皆さんが制作した「流山市の小学生と考えた防災カルタ」の紹介もあります。



❖ 当日参加された方に「避難所運営ハンドブック」をプレゼントします

2021年 **1月30日 (土)** 13:00~15:30 **生涯学習センター (流山エルズ)**

講師 **天野 和彦** さん 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 特任教授

- 定員 —— 60名 (申込先着順)
- 参加費 —— 無料
- 対象 —— テーマに関心のある方
- 申込方法 —— FAX、メール、QRコード
※お申込みの詳細は裏面をご覧ください。

留意事項

新型コロナウイルス感染症対策のため、当日朝、体温を測定してきてください。
また、マスク (ご自身でご用意ください) の着用をお願いします。
なお、当日、体調の悪い方や咳・発熱などの症状がある方は参加をご遠慮願います。

- 主催 流山防災まちづくりプロジェクト (NBMP)
- 協力 流山子育てプロジェクト (NKP)
- 共催 NPO法人パートナーシップながれやま
- 後援 流山市防災危機管理課

問合せ 流山防災まちづくりプロジェクト (NBMP) 代表 矢口 090-2661-6000

【令和2年度流山市民活動公益事業補助金認定事業】

1月30日「防災講演会」

FAX申込用紙 ➤ FAX番号 04-7174-1493

代表者氏名	ふりがな
	ほか 名
電話番号 (代表者のみ)	

講師紹介

天野 和彦 さん 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 特任教授

特別支援学校の教員として15年。その後、福島県教育委員会や福島県男女共生センターなどで社会教育の仕事をして15年。2011年3月11日の東日本大震災、東京電力福島第一原発事故に際し、約2500人の被災者を受け入れ、福島県内最大規模だった「ビッグパレットふくしま避難所」の県庁運営支援チーム責任者として運営に携わる。2012年より、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター特任准教授として被災者の生活再建や震災関連死などの調査研究を行うとともに、コミュニティ形成のための支援・研究活動を行っている。2017年度より現職。



申込方法



FAX

上記FAX申込用紙をご利用ください。



メール

①防災講演会参加希望 ②代表者氏名 ③参加人数 ④代表者電話番号 を記載して mail@ps-nagareyama.info へ送信してください。



パソコン

ホームページのお問合わせ欄から申込みできます。
メッセージ本文に

パートナーシップながれやま

①防災講演会参加希望 ②代表者氏名 ③参加人数 ④代表者電話番号 を記載して送信してください。



スマホ



QRコードを読み取るとパートナーシップながれやまのホームページが表示されます。お問合わせ欄へお進みください。(パソコンの申込方法と同様にお進みください。)

流山市生涯学習センター (流山エルズ)

流山市中110番地 電話 04-7150-7474

- つくばエクスプレス
「流山セントラルパーク駅」下車 徒歩3分
- 東武バス
「流山セントラルパーク駅」停留所下車 徒歩3分
- 駐車場 有料(105台)
 - ※ 1時間以内無料 以降1時間ごとに100円加算 1日上限500円
 - ※ 混雑時は満車になる可能性があります。

